



向陽高校進路便り 第 61 号
平成 28 年 10 月 27 日(木)
～臥龍鳳雛～

21期生センター試験まで

79

3 学 年

“大学別模試祭り”

希望者模試のお知らせ

模試

を制する者は受験を

制す

3年生の11月12日希望者模試！！

代ゼミ 入試プレ【①東大 ②京都大学 ③北海道大学】

河合塾 ④全統医進模試 ⑤早慶大オープン

3年生の11月26日希望者模試！！

駿台 ⑥第3回駿台全国模試

3年生対象希望者模試！

大学別希望者模試は今回で最後！！計画的に受験しよう。特に、医学部志望の生徒必見！！医進系最大模試の全統医進模試を予定しています。国公立大学医学部医学科の二次試験や小論文試験にも対応しています！詳しい試験の内容は進路部 知念まで



11月12日(土)実施

模試名	対 象	形 式	受 験 料
代ゼミ 入試プレ 【 ①東大 ②京都大学 ③北海道大学 】	3 年 生	記 述	¥3,600
河合塾 入試オープン 【 ④全統医進模試 ⑤早慶大オープン 】			¥4,110

※ 進路指導部にて、専用の申込用紙で申し込んで下さい。

※ 受験料は、受付後、模試実施日の前日までに進路室で納めてください。

受付期間：10月31日(月)17:00まで！！進路部にて！！

11月26日(土)実施

模試名	対 象	形 式	受 験 料
駿台 ⑥第3回駿台全国模試	3 年 生	記 述	¥3,700

※ 進路指導部にて、専用の申込用紙で申し込んで下さい。

※ 受験料は、受付後、模試実施日の前日までに進路室で納めてください。

受付期間：11月11日(金)17:00まで！！進路部にて！！

希望者模試を活用して、合格にどんどん近づこう！

～蛍雪時代 11 月号プランニングで差をつける！「成功する併願」の5つのチェックポイント～より

《Checkpoint 1 : 併願の目的》どうしてもゆずれないことは何？

そろそろ併願校を決める時期。受験勉強で忙しくても、安易に併願校を選ぶのは絶対 NG! なぜなら、どのように併願するかで、受験結果の良し悪しに大きな違いが生じるからだ。

☆併願プランを立てる前にココを押さえる!

ゆるぎない第一志望校を確定させる!

「第一志望校の合格を最優先に考える」のが併願の大前提!

↓そのうえで

併願で重視したい目的を明確にする!

目的を明確化することで、プランニングの方向性が定まる!

併願プランを立てるにあたって、まずやるべきことは、自分の併願の目的を明確にすることだ。具体的なプランニングの作業に入る前に、併願することのメリット・デメリットを理解したうえで、自分が希望する結果や状況、さらに「ここだけゆずれない点」などを考え、「併願でこうしたい」という目的を明確化しよう。

併願の「目的」例

プランニングの「方向性」

絶対に浪人は許されない



難易度や学力的相性を慎重に吟味する

行きたい大学が複数ある



志望順位を明確にしたうえで併願する

第一志望校の滑り止め



本命校受験の障害にならないよう併願

志望校の受験の予行練習



出題傾向やレベルの近い併願校を選ぶ

本命受験前に自信を得る



合格可能性の高い大学から順に受ける

難関大に合格したい



受験対策の時間と効率を重視して併願

☆併願の主なメリット&デメリット

第一志望校の合格を最優先に考えてプランニングすることが、最善の結果を引き出す大前提だ。

受験の機会を増やせば、浪人の不安が軽減!

一回きりの勝負では、万が一のこともありえるし、試験当日のプレッシャーは相当に強くなる。だが、併願して機会を増やせば、浪人の不安が軽減され、「ここがダメでも大丈夫」と平常心で落ち着いて試験に臨める。

試験慣れすることで、実力を発揮しやすくなる

いきなり本命校の試験に臨むと、模試とは違う本番独特の雰囲気や飲まれ、実力を発揮できない恐れがある。本命校の前に併願校を受験しておくことで、本番の試験に慣れ、実力をより発揮しやすい状態をつくり出せる。

高いハードルの本命校に臆すことなく挑戦できる

「あこがれの大学は実力的にちょっと厳しい…」という場合、別の大学を併願して保険をかけつつ、本命校合格を狙う作戦が有効だ。特に現役生は秋から学力が伸びるので、高いハードルに挑戦する作戦が当たることも多い。

メリット

デメリット

受験校数が増えると、受験対策の手間も増える…

併願校とはいえ、合格を狙う以上は、各大学の入試科目や独自の出題傾向に応じた受験対策が不可欠だ。併願校の対策に時間をとられて、第一志望校の対策が疎かになるという本末転倒のケースもありがちなので要注意!

併願校でも落ちると凹む。受かると気が緩みがち…

併願校が不合格となった場合、自信喪失や不安増大など、メンタルの状態が悪化して、次の試験に悪影響を及ぼすこともある。反対に、併願校の合格でホッとして、本命校の受験を前にして気持ちが緩んでしまう場合も…。

受験が続くと疲労が蓄積!かかるお金も増える…

本番の試験に全力で臨むと、心身ともかなり消耗する。そうした疲れが蓄積すると、その後の試験で普段通りの実力を発揮しにくくなる。また、併願校の数が増えると、受験料や試験場への遠征費などの出費も大変だ。